



交通茶屋に

おたたさん

松前

地元の昔の女性行商人の姿で交通安全を呼び掛ける「第4回おたたさんで交通茶屋」(松前町、町交通安全推進協議会など主催)が22日、松前町筒井のエミ

エミフルMASAKIで交通安全PRグッズを買い物客に手渡す「おたたさん」たち

フルMASAKIで開かれた。

町職員や松山大学生など約100人が参加。白石勝也町長が「自身自身の問題として考え、町で事故が起こらないよう協力してほしい」とあいさつし、県警音楽隊の演奏で開幕した。

おたたさんの格好をした学生ら11人が登場し、NPO法人松山大学学生地域創造研究所 Muse (ミュージーズ) が作製した、町内の危

険箇所を記した「交通安全マップ」や、事故防止を呼び掛けるトイレットペーパーなどを買い物客らに手渡してPRした。

松前婦人会の本間琴子会長は「年々交通安全意識は高まっている。若い子と一緒に、おたたさん役ができてよかった」と話していた。(竹下世成)